

住商同窓会報

発行・大阪市立住吉商業高等学校同窓会 〒559-0013 大阪市住之江区御崎7-12-55 (題字・松本善次)

母校は心の故郷 楽しい集いに参加しましょう

平成19年度

同窓会総会及び懇親会開催

＊日時 5月20日(日) 午前11時より

(午前10時より受付開始)

＊総会会場 母校視聴覚室

- ◇平成18年度事業及び決算報告
- ◇平成19年度事業計画・予算案審議等



＊懇親会会場 母校食堂 12時より

- ◇立食パーティー、恩師をまじえお喋りしよう
- ◇嬉しい賞品が貰えるビンゴゲーム大会

大阪市立住吉商業高等学校校歌

一、古き歴史の住之江や
色こき緑日に映えて
根深く生うる若松の
栄かゆく末の頼もしき
われら われらの
住吉商業高校

三、流れ豊かに大和川
鏡の如き水の面
汚れに染まぬ若き日の
尽せぬ命たたえつつ
われら われらの
住吉商業高校

二、嵐吹くとも地ゆるとも
心はかたき金剛の
雄々しき姿仰ぎつつ
学びの道に勵むなる
われら われらの
住吉商業高校

四、平和日本の動脈と
名に負う都大阪の
運命を荷う若人の
行手を照らすともしびは
われら われらの
住吉商業高校

費 ◆新卒業生 無料
◆平成15～18年卒業生 一、〇〇〇円
◆平成14年以前卒業生 二、〇〇〇円

◎今年も新入会員が楽しい企画で
以って盛りたてて下さいます。

平成19年5月20日

住商同窓会報

第17号(2)

ごあいさつ



同窓会会長 後藤 雄

同窓会の皆さんへ

風薫るさわやかな季節を迎えましたが、皆様方には健康にご活躍のこととお喜び申し上げます。平素は母校同窓会活動にご支援・ご協力いただきありがとうございます。

本校は、明治三十六年育英商工補習学校を母体として創立され、昭和十五年四月に甲種の大阪市立住吉商業学校として住之江の地に第一歩を踏み出しました。第二次世界戦争により体育館と校舎の一部が焼失。昭和二十三年に学区制改革によって芦池商業と合併。男女共学となり芦池校舎に移り、昭和二十七年に現地に復帰。平成十五年商業科総合選択制を採用、長年にわたる多くの先輩によって築かれた伝統が良き校風となって立派な学校になりました。

昭和三十九年、PTAのご協力により立派な体育館が建設されましたが最近では傷みが激しくなってきました。同窓会としましては、三年後の創立七十周年に向けて、新体育館の立て替えを実現すべく学校と協力して頑張りたいと努力しています。

昨年五月二十一日には、有志による第一回クラブOB・OG会がホテルスポーツ住之江にて盛会に挙行されました。心からお祝い申し上げます。今後も引き続き開催され、現役学生への指導・ご支援をお願い致します。

昨年にも引き続き、卓球部・フォークソング部等が優秀な成績をおさめました。今後のますますのご活躍を願っています。

本年も三月七日に卒業された新会員二百十名を同窓会に迎えることができました。住商会報からのお知らせです。同窓会の様子、同期で活躍しておられる方のご等々をお知らせください。若い世代の新风を吹き込むような寄稿も期待しています。今春、同窓会副会長二十三期卒、玉岡氏が大阪市立東商業高等学校の校長に栄転されました。今後の教育界での活躍を期待しています。

平成十九年度総会は、五月二十日(日)に母校にて開催いたします。会員の皆様多数にご出席していただき、総会を盛り上げていただきますようお願い申し上げます。



平成18年度
同窓会総会
平成18年5月21日(日)



商業高校卒業以来の卒業生総数

年度	男	女	計
昭23~40	2,924	2,084	5,008
昭41~50	1,200	3,106	4,306
昭51~60	461	3,411	3,872
61	58	349	407
62	54	339	393
63	47	364	411
平成1	36	370	406
2	46	343	389
3	54	346	400
4	50	323	373
5	68	253	321
6	51	249	300
7	29	266	295
8	36	234	270
9	49	205	254
10	37	187	224
11	38	201	239
12	25	228	253
13	29	209	238
14	22	197	219
15	29	183	212
16	30	196	226
17	22	200	222
18	26	184	210
計	5,421	14,027	19,448

同窓会賞表彰者(検定1級取得者)

- (1) 全商簿記実務検定
 - 安倍 卓磨 大本小百合
 - 沼間 百恵 堀毛百合香
 - 大河 智弘 太田 貴大
 - 大森真咲美 土性 真美
 - 富平 渚 仲島 奨吾
 - 水間 龍彦 山崎穂乃佳
 - 竹内 一代 北田麻里恵
 - 比名真由香
- (2) 全商珠算・電卓実務(珠算)検定
 - 荒木 穂 高木 優衣
- (3) 全商珠算・電卓実務(電卓)検定
 - 浅野 綾 堀毛百合香
 - 山崎穂乃佳 高木 優衣
 - 竹内 一代 徳留 香織
 - 藤原 春花 岸本 幸枝
 - 山本 麻衣 吉田 瞳
- (4) 全商ワープロ実務検定
 - 五十嵐紗織 高木 優衣
 - 鷹本 徳子 片岡 鮎美
 - 櫻井 夏奈 城本千亜希
- (5) 日検表計算検定
 - 青木 彩 浅野 綾
 - 若山由香里
- (6) 日検データベース検定
 - 小田 竜也 村井明日香
 - 上野亜貴子 中津 由佳
 - 櫻木 友美 神田 英代
 - 北田麻里恵



より素晴らしい学校づくりを目指して



大阪市立住吉商業高等学校
校長 吉田 正人

本校に就任して、早くも二年が経過し、三年目の春を迎えることになりました。これも一重に同窓会の皆様のおかげと感謝しております。また、平素より母校の教育活動と教育振興に、暖かいご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さてこの二年間、同窓会の皆様方とは、出来るだけ多くの機会を捉え、次代の流れや住商に対する熱い思いを数多くお聞かせいただきました。その度に、住吉商業をより素晴らしい学校にしなければならぬと決意し、より良い学校づくりに向かって、日々、先生方と討議を重ね教育実践に取り組みでまいりました。

毎年、年度初めに一年間の教育計画を立て、教育目標実現に向けて組織的な取り組みをしています。ここで本年度の教育目標を皆様に、簡単に紹介したいと思います。

まず、第一目標として「明るく活力のある学校づくりを推進する」を掲げています。やはり、現役の時もそうですが、卒業後に、住商での高校生活が結構楽しかった、いい思い出がいっぱい、と言われる学校にしたいと思っています。

具体的には、①生き生きとした授業や学校行事を実現し、自己教育力の育成と専門教育の充実を図る。②基本的な生活習慣を身につけさせ、対人関係能力を育成する。③進路指導とキャリア育成を推進する。④校内美化の徹底を図る。等を目標に上げています。

第二の目標を「学校運営組織の活性化を図る」としました。具体的には、「明るく活力のある学校づくり」を推進するため、学校運営委員会を中心とした運営組織の活性化を図りたいと思っています。

第三目標は、「開かれた学校づくりを推進する」です。具体的には、保護者・市民の信託に一層応えるため、教育情報を積極的に提供し、説明責任を果たしていくなど、開かれた学校づくりをさらに推進していきたいと思っています。

このように、我が住商が、より素晴らしい学校になるように、鋭意努力しております。今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年度

母校近況

進路状況について

進路指導部主任 西脇 正信

景気の動向はと問われると、少しは回復したと言えるかも知れませんが、雇用状況はと問われると、大きな変化は見られないのが現実です。サービス関係の業種・職種は

昨年度に引き続き求人伸びはしていますが、本校生が希望する事務系には大きな伸びは見られません。そんななかで本校生は就職活動を展開したのですが、三年間地道に努力をした生徒は早々に内定を得ることができました。しかし、

そうでない生徒もいました。原因はいろいろあります。欠席、成績不振、基礎的な一般常識の欠如等々です。それと面接での弱さも考えられます。

進学に関しては、四大、短大、専門学校への希望者が年々増えています。また、受け入れ先の学校も「指定校」枠を増やし学生数を確保することに汲々としています。しかし本校生の進学状況を分析すると、入りたい学校より入れる学校にと安易に目を向けているように思えます。もう少しがんばってワンランク上の学校をめざそうという意欲、努力が不足しているようです。

生徒達の進路をより確かにするために保護者の皆様をお願いしたいのは、安易に休ませない、挨拶・正しい言葉遣いを身につけさせる、学習に差し障るようなアルバイトを

平成19年4月10日現在生徒在籍数

	クラス	男子	女子	在籍者
第1学年	6	26	215	241
第2学年	6	27	186	213
第3学年	6	40	177	217
合計	18	93	578	671

本年度卒業生 進路状況 (平成19年2月5日現在)

	男子	女子	計
就職	9	71	80
大学・短	7	36	43
専門学校	9	37	46
家事・その他	1	40	41
計	26	184	210

本校にお迎えした先生

職名	氏名	教科等	性別	転入前の勤務先	年齢
再任用教諭	井上 賢治	商業	男	市岡商業	60
教諭	藤井 有希	体育	女	市立高	36
教諭	中島 毅裕	体育	男	扇町高	36
教諭	五嶋 宗廣	商業	男	中央高	38
教諭	遠藤 隆	数学	男	東淀工業	53
教諭	堀金 晋也	商業	男	聾学校	41
教諭	岡本 幸子	理科	女	扇町高	37
期限付講師	松永貴美子	国語	女	新北野中学	39

本校を離任された先生

職名	氏名	教科等	性別	転入後の勤務先	年齢
教諭	村上 剛	商業	男	教育センター 内地留学	43
教諭	上野 陽子	体育	女	西高	40
教諭	鳥居 孝吉	体育	男	都島工業	38
教諭	寺野 歩	商業	男	天王寺商業	38
教諭	亀井 洋美	数学	男	汎愛高	34
教諭	村上 嘉朗	商業	男	市岡商業	29
期限付講師	國津 宗幸	理科	男	西淀川養護学校	27
実習助手	屋比久亜樹子	家庭	女	中央高	22
再任用教諭	田中 修二	国語	男	本校非常勤嘱託員	62

させない、将来の目的について充分話し合いを持つということです。学校現場でも努力はしていますが、やはり家庭との連携があつてこそ子ども達のよりよい進路保障をしてやれると思うのです。

進学に関してはもう一つですが、進学には経済的な裏付けが必要です。本年度もそのことで進学を断念せざるを得なかった生徒がいました。ご家庭での話し合いをしっかりと持ってください。

平成19年5月20日

住商同窓会報

第17号 (4)

ふるさと会

人生六十五年を迎えて

三A三五会(三十五年卒業)

高12期生 池田 二郎

一昨年は卒業四十五周年で一泊旅行を開催しましたが、昨年は人生六十五年を迎えて、記念のクラス同窓会を五月二十日(土)道頓堀ホテルにて開催したところ、二十名も参加。遠くは埼玉、千葉、岐阜県から、特に足立君、古川君は卒業以来、初参加をしてくださいました。又、同期の硬式野球部OB四名の方々も同席。

まずは担任の故池永先生と、級友十名の故人を偲んで黙祷、若林君の乾杯音頭で会が始まり、料理を舌づつみを打ちながら、各自の近況を交えて自己紹介をもらいました。

宴も盛り上がったところで、古川君の夫人、歌手の大空輝海さん(横須賀市出身デビュー五周年)が登場。カラオケ伴奏で持歌、新曲と進み、その後数名が彼女とデュエット。最後に千葉県野田市の「まちおこし」歌として「サルサ・えだ豆賛歌」を披露。約一時間半の熱唱、男性陣の中で花



住商三五会

を添えてくれました。クラス会も二時間余の大盛況、柏木君の一本ノで幕を閉じました。これからも七十年、八十年と細く長く話し合える場を継続していきたいものです。今年は一泊旅行となりそうです。

◇当日の出席者(敬称略)
 足立・岩本・尾松・柏木・楠本・高橋・辻澤・友清・成山・長谷川・古川・森・山野・山村・若林・白井・西原・山本・合田・幹事池田

第一回クラブOB会開催

陸上部 池田 二郎

同窓会報十六号に掲載されましたとおり、幹事の足立君(テニス部)を初め、各世話人、各クラブが協賛して、五月二十一日(日)同窓会総会後、「ホテルスパール住之江」にて第一回クラブOB会が開催されました。

発起人代表の若林君(ラグビー部)の開催趣旨の挨拶に始まり、クラブ顧問を代表し、松本善次先生の挨拶、同窓会代表として半田副会長(柔道部)の挨拶と続き、各クラブ代表者が当日の出席者を紹介、谷君(柔道部)の乾杯の音頭で宴に入りました。

クラスや学年同窓会と違って三年間の青春の汗を共に流したあの時を思い出し、先輩、後輩、又他のクラブ員との何十年振りの再会に話しが大いに盛り上がり大盛況…。

宴も終りに近づいた時、吉田校長先生、後藤同窓会会長もかけつけて頂き、それぞれ挨拶を頂きました。

最後に、星野さん(陸上部)の好意で全員の記念写真を撮影、足立君の万才三唱で幕を閉じました。今後は各クラブが充



実し、この会が継続して行けるよう願ってなりません。それには、OB皆様方のご協力を切にお願い申し上げます。

当日出席のクラブは
 ラグビー部(6名) 柔道部(6名) 陸上部(3名) バスケ部(6名) 卓球部(5名) テニス部(3名) 硬式野球(1名) 女子ソフトボール部(3名)
 校長先生、元顧問の先生(3名) 同窓会会長
 総数三十八名の出席

第八期生卒業五十周年記念同窓会

開催日 平成十八年四月二十三日(日曜日)
 会場 スイスホテル南海大阪
 参加人数 六十八名

私達八期生(昭和三十一年卒)は、恩師宇佐美正彦先生、鎌田剛先生、本田元信先生、松本善次先生と同窓会後藤雄会長、母校より校長吉田正人先生をお招きし二十年振りに同窓会を開催しました。

参加者は、前回の約半分と寂しい集まりとなりましたが、そこは熟年、各クラスからクラスメイトの現況報告があり、「住商をスポーツの面でも有名にするのだ」という入学の目的を熱く語り合いました。

また、偶然にもご出席下さいました恩師の先生方は、私達が入学しました昭和二十八年に母校住商に赴任されました二十八年組で師弟の垣根を越えた「同期の校」で、一層盛り上がりました。

当日、拙作ですが、昭和二十八年入学から昭和三十一年卒業迄の足掛け四年間、母校の出来事と世相を編纂しました小冊子を配布しました一部をご紹介します。

入学当時の昭和二十八年
 住商では、安武謙太校長が大阪市立西第二高等学校に転任。大阪市教育委員会より、岩井鹽一教職員課長が校長に

就任。
 世間では、国産初の「白黒テレビ受像機14型」が早川電機(現シャープ)より価格十七万五千円で発売されました(翌年のプロレスブームの火付け役)。

また、三洋電機から「噴流式洗濯機一号機」二万八千五百円が発売され後年テレビ・冷蔵庫と共に主婦の憧れの「三種の神器」のひとつになりました。

昭和二十九年
 6月18日に校歌制定・発表会。

9月21日には、倉庫並びに生徒クラブ室及び自転車置き場が竣工されました。

世間では三月一日に、アメリカが太平洋のピキニ環礁で水爆実験を行い、付近で操業中のマグロ漁船第五福龍丸は被爆。十四日静岡県焼津港に帰ってきた23名全員が原爆症と診断され、読売新聞が「死の灰」と名付けてスクープしたことが明るみに出た事件がありました。

五月十六日から放射能を含んだ雨が全国的に降り始め、不安は飲み水や野菜に及ぶ。

また、九月二十六日、台風15号の強風下に函館を出航した「洞爺丸」が高波を受け座礁、横倒しとなって沈没。死者・行方不明千五百五十五人で、タイタニック号に次ぐ世界海難史上2番目の惨事。救助された生存者、僅か百七十七人でした。

昭和三十年

神武景気の始まり。

住商では七月二十二日に産業教育振興法による商業特別教室として3教室竣工。戦火復旧校舎2階建6教室竣工。十一月一日校地三千四百九十㎡を南に拡張。

同月十七日西館校舎（鉄筋3階建、延八百七十九㎡戦災復旧）竣工。図書館（一室）。

この年の残念な事に、四泊五日で富士五湖箱根（強羅泊）日光（東京泊）車中二泊の修学旅行が五月一日女子、翌二日男子と二班に別れ行われた事です。おまけに、学級も六クラスのうち男子ばかりのクラス二組、女子ばかりのクラス二組、後の二組は女子が三人、七人と男女完全分離で、おまけにクラス替えも女子の二クラスだけで三年間持ち上がり、また、担任の先生も変わらない次第でした。未だに同期の女性から「男女共学だったのに、女学校を卒業したように思う」と聞くこと度々。

昭和三十一年

二月二十九日卒業。

この年、第34回芥川賞が、現在東京都知事石原新太郎氏の小説「太陽の季節」に与えられる。

以上、ほんの一部ですがご紹介させて頂きました。

なお、私達八期生が在校中ご指導下さいました恩師で当日欠席されました先生方は、東史郎先生・飯野純紹先生・池田千代子先生・小野田義和先生・太田喜恵先生・近藤和江先生・真喜志富治先生・松山稀一先生でご健勝とのお便りを頂いておられます。

その後、参加されませんでした同期生からの礼状に今回の同期会を楽しみにしておりますとのリクエストを頂いております。

高校時代に交遊がなかくとも住商同期生と言うことで会えば瞬時に親しく語り合える素晴



大阪市立住吉商業高等学校 第8期生卒業50周年記念同窓会

らしい経験をしております。第八期（昭和三十一年卒）松田忠雄 記

ご健勝とお便りを頂いておりました、近藤和江先生が、去る二月十八日に亡くなられました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

丁亥の六期会

森 弘育

少年易老学難成、一寸光陰不可輕、歲月は待ったなし、ぼやぼやしていると年を取るだけで終ってしまうぞ、ちょっと位とって時間を無駄にするな...と事ある毎に言われ続けてここに古稀を過ぎること二年、六巡目の亥歳を迎へるに到りました。

干支の当り歳でもあり、三月三日、御堂筋「ホテル日航



住商6期同窓会

大阪にて第四回目、参年ぶりの六期会です。参加者四十余名が三十一階の高みから「春宵一刻值千金」の極みを満喫した次第です。

飯野先生による乾杯のご発声で宴が始まりカラオケ、余興なしの、歓談、飲み且つ語るに徹した三時間でした。

来賓の吉田校長から母校の変遷に伴う教育現場での苦勞の一端を伺い知ることになりました。

「商業科総合選択制」が導入されて、本年は二期目の卒業生を送り出すことになり、この面での更なる推進に努め、実社会に適応した学校教育の充実を期すべく、懸命に努力中である。又、校長先生の定年迄の宿題として、老朽化した体育館の更新があるとのこと

です。この体育館が我々が芦池校舎から、御崎町の現校舎に移転した時に新築されたものであれば、半世紀以上の歴史を刻んだもので校史の証人の如き存在です。何れにしろ誇りある校風、教育現場、共によき伝統の顯れとして次代へ引き継がれるよう祈念するものです。

小学校、中学校の所謂、育ち盛りを食糧難の故に空腹感に苛まれたつづけた我々にとって、現在の飽食の時代は夢想だにできなかったことです。勿論、今日の繁栄は勤勉な国民性の賜物と思いますが、高度成長社会の達成には微力ながら我が年代も少なからず寄したものと自負するところで、外貨獲得一辺倒の時代から、昭和三十一年経済白書で「最早や戦後ではない」と宣言したものの、ドル・オイルショック、バブル経済の崩壊等々苦しい時期をその禍の真っ只中でこれを凌ぎ、且つ克服し、今日まで時代と共に駆け抜けて来たわけではあります。

飲む程に、酔う程に話は尽きず、次回の一泊旅行の可否を全員の宿題として、よき師、よき友との懇親会は一まずお開きとなりました。この場を借りまして、旧恩ある飯野先生、松本先生、現役の吉田校長先生、教頭先生にはご出席賜ったお礼と、益々のご健勝を祈念申し上げます。

平成18年度ふるさと膠漆会

M・Y生

平成18年11月10日上六の「ホテル・アウイーナ大阪」で、ふるさと膠漆会が今年も開催された。我々の同窓生は昭和24年(旧制中)同25年(新制高)卒業生で、戦前・戦後を共に生きた学友達の学舎を卒業した同窓会で様々な体験や経験を乗り越えた76年。共に学び共に生きた友との一年に一度の同窓会が信貴の間で盛大に催された。

今年も38名の恩師と学友が参加して56年前に帰り少年少女になって学生時代の苦しい戦時中から卒業後の話、子供・孫の話と時間を忘れて、ホテル自慢の秋彩特選の会席膳を頂きながらの3時間は本当に毎年短く感じる時間で、旨い酒に酔い熱い友情に支えられた我等の「ふるさと会」は宝です。来年の幹事も決まり万歳三唱の内に一回回は名残惜しみ来年の再会を願い二次回のカラオケ会場に移動、年を忘れての熱唱に毎年驚かされる皆のパワー、約束の時間を過ぎてようやく終わりそれぞれに家路に着いたのは17時を過ぎておりまだ語りたぬ者はグループごとに帰路につき、それぞれの話に花が咲くことだろう。来年も元気が

友に再会できる事を楽しみに学友に幸多かれと祈り、今年のを宴を終わる本当に有難うございました。又此れまでの歴代の幹事様のご苦勞に感謝致します。

ふるさと膠漆会とは？

ふるさと膠漆会(コウシツカイ)は芦池女子商(旧四期)住吉商(旧五期)住吉商高(新二期)すなわち昭和十九年入学生の同期会。膠漆会とは膠の如く絶対に離れることなく、漆の如くいつ迄も艶のある集いであるということで、住商の恩師山本眞徳先生につけていただいた同期会名称である。



大阪を知ろう

大阪の歴史・雑学

その1

一般には大阪の異称として親しまれております。

語源は、一時期「ナ」は魚、「ニワ」は庭の組合せで、波の静かなところで漁業を行う海面の転訛で、漁獲の豊富な大阪湾を指すとされておりましたが、日本書紀によれば上町台地の東側に大阪湾と結ぶ広大な湖や入り江があった古代に、その水が潮汐の干満時に大阪湾に流入する時の状況を示すものと記されております。

即ち「奔流の為に航行が困難である」と言う意から浪速が訛って難波となったこととす。

難波と言え「難波宮(なにわのみや)」大阪に二つの宮殿があります。

かつて大阪には、日本史上で二度天皇遷都による都が存在したと言われております。

一度目は、飛鳥時代の「難波長柄豊碕宮」であり、二度目は、奈良時代に桓武天皇が平城京から一時的に都を移したと言われている宮殿(一九六一年に桓武天皇時代の「大極殿」が発見されております)の遺跡があり、それらを総称して「難波宮(なにわのみや)」

と言われております。

「大阪」の語源は、十五世紀の終わりに蓮如上人御文に「大坂トイフ在所」が出てきます。「坂」という字は土偏に「反」と書くので「土に反る」、即ち「消滅の意味で」縁起が悪い。そこで「大きくなる」「盛んになる」「厚くする」「伸びる」等の意味である「阜(コザト)偏」の「阪」

したと言う事と、「坂」という字が、土が反く(武士が叛く)という意味に繋がりが縁起が悪いということから、明治の新政府が「坂」の字を嫌った為に大阪に変わったとも言われております。

江戸時代の頃から「大阪」とも表示されるようになり、一八七一年(明治四年)には大阪府は「坂」を「阪」に正式に改めました。

大阪は、「水の都」経済や商業の中心地で「天下の台所」と呼ばれ、商人の町として繁栄しました。

「水の都」と云ふ亦妨げず。と記されております。

これは「江戸八百八寺」との対語で数の多さを表現したものです。

当時の橋の数を江戸と比べれば、江戸の約三五〇に対し、約一八〇とかなり少ない数字でした。かつて大阪市内の橋数が、丁度八百八を数えたのは昭和五十(一九七五)年四月のことでした。

しかしなぜ「なにわ八百八橋」と言われたかは、江戸の橋は幕府が架けた「公儀橋」と言われる橋が約半数を占めていたのに対し大阪は、高麗橋・難波橋・天満橋・天神橋・鳴野橋・京橋・野田橋・備前島橋・本町橋・農人橋・長堀橋・日本橋の十二橋で、岡田心齋が架けた心齋橋や豪商淀屋が架けた淀屋橋など商人や町人達の力で築き上げられたものだったからです。

「水の都」の語が用いられたのは、明治四十四年(一九一一年)の「最近之大阪府及其付近(大久保透著)に、川は実に大阪の生命なり。大阪市を称して「水の都」と云ふ。之を伊国のヴェニスに此して、果して妥当なりとすべきやの疑はしきものあり。然れども大阪がこの川によりて活き又益活きんとするは遂に否むべからず。(中略)大阪に於いて

「お手を拝借!」「打ウうちまひよ!」ぼんぼん。「も一っせ」ぼんぼん。「祝うて三度」ぼんぼん。

「おめでとうさんです」

◆参考文献 「大阪府の歴史」

事務局長

大阪府の歴史

事務局長

(7) 平成19年5月20日

住 商 同 窓 会 報

第 17 号

平成18年度 同窓会決算書

収入の部 (単位 円)

項 目	18年度予算	収 入 額	予 算 比	摘 要
前 期 繰 越	2,233,928 円	2,233,928 円	0 円	
同 窓 会 費	1,060,000	1,040,000	△20,000	5,000円×208名
臨 時 会 費	50,000	32,000	△18,000	
協 力 金	100,000	91,000	△9,000	
名 簿 売 却	636,000	627,000	△9,000	3,000円×209名
雑 収 入	0	334	334	受取利息・会報印刷代戻り
合 計	4,079,928 円	4,024,262 円	△55,666 円	

支出の部

項 目	18年度予算	支 出 額	予 算 比	摘 要
総 会 費	400,000 円	405,338 円	5,338 円	母校にて懇親会費用
会 議 費	30,000	45,300	15,300	役員幹事会費用・新会員打合せ会
通 信・発 送 費	250,000	239,999	△10,001	会報発送郵送料及び連絡費
印 刷 費	350,000	260,700	△89,300	会報印刷費
名 簿 製 作 費	500,000	636,420	136,420	平成17年度作成名簿代金支払い
保 守 費	260,000	251,788	△8,212	ホームページ・サーバー使用料等
交 際 費	20,000	0	△20,000	祝儀・不祝儀・餞別等
70 周 年 積 立	100,000	100,000	0	記念事業費用
学 校 行 事 協 力 費	30,000	30,000	0	文化祭等
八 商 会 会 費	70,000	70,000	0	
雑 収 入	30,000	27,680	△2,320	文化祭同窓会ブース経費等
合 計	2,040,000 円	2,067,225 円	27,225 円	

△印 予算費減

収入の部 4,024,262 円 - 支出の部 2,067,225 円 = 次期繰越額 1,957,037 円

母校70周年記念事業積立金

項 目	前年迄積立	本年積立	合計積立金
定 額 郵 便 貯 金	500,000	100,000	600,000

平成19年4月10日

以上の通りご報告申し上げます。

上記決算書の監査の結果、正確であることを認めます。

会 長 後 藤 雄

会計監査 野 手 博

会計監査 足 立 敏 雄

平成19年度 同窓会予算案

収入の部 (単位 円)

項 目	18年度実績	予 算 額	増 減	摘 要
前 期 繰 越	2,233,928 円	1,957,037 円	△276,891 円	
同 窓 会 費	1,040,000	1,050,000	10,000	5,000円×210名
臨 時 会 費	32,000	30,000	△2,000	懇親会会費
協 力 金	91,000	50,000	△41,000	
名 簿 売 却	627,000	630,000	△3,000	3,000円×210名
雑 収 入	334	0	△334	
合 計	4,024,262 円	3,717,037 円	△307,225 円	

支出の部

項 目	18年度実績	予 算 額	増 減	摘 要
総 会 費	405,338 円	400,000 円	△5,338 円	母校にて懇親会費用
会 議 費	45,300	30,000	△15,300	役員幹事会費用
通 信・発 送 費	239,999	250,000	10,001	会報発送郵送料及び連絡費
印 刷 費	260,700	300,000	39,300	会報印刷費
名 簿 製 作 費	636,420	600,000	△36,420	
保 守 費	251,788	260,000	8,212	ホームページ・サーバー使用料等
交 際 費	0	10,000	10,000	祝儀・不祝儀・餞別等
70 周 年 積 立	100,000	100,000	0	記念事業費用
学 校 行 事 協 力 費	30,000	30,000	0	文化祭協賛
八 商 会 会 費	70,000	70,000	0	
雑 収 入	27,680	30,000	2,320	
合 計	2,067,225 円	2,080,000 円	12,775 円	

△印 前期実績比減

収入の部 3,717,037 円 - 支出の部 2,080,000 円 = 次期繰越額 1,637,037 円

平成19年5月20日

住商同窓会報

第17号(8)

- 高26期生 (昭和49年卒) 山中悦子
- 高26期生 (昭和49年卒) 椋浦輝子
- 高26期生 (昭和49年卒) 本田さえ子
- 高25期生 (昭和48年卒) 永村洋子
- 高24期生 (昭和47年卒) 西村幸弘
- 高24期生 (昭和47年卒) 古橋忠男
- 高24期生 (昭和47年卒) 藤井正治
- 高21期生 (昭和44年卒) 半田實
- 高18期生 (昭和41年卒) 吉田恭三
- 高17期生 (昭和40年卒) 杉浦勇
- 高14期生 (昭和37年卒) 足立敏雄
- 高14期生 (昭和37年卒) 松田忠夫
- 高8期生 (昭和31年卒) 後藤雄
- 高6期生 (昭和29年卒) 後藤雄
- 旧5期生 (昭和24年卒) 扇谷順介
- 旧5期生 (昭和24年卒) 野手博
- 旧5期生 (昭和24年卒) 野手博
- 旧5期生 (昭和24年卒) 扇谷順介

ご協力誠に有難うございました。お礼申し上げます。
(敬称略・各期五十音順)

同窓会にご協力
頂いた方々

住商育英資金運営委員会報告

項目	金額	摘要
前年度繰越財産	6,495,180	
増加分 預貯金利息	2,057	
減少分 記念品	△227,200	記念品贈呈者 36名
次年度繰越財産	6,270,037	

次年度繰越財産内訳

項目	金額	摘要
普通預金	3,216,866	りそな銀行 難波支店
定期預金	1,000,000	りそな銀行 難波支店
郵便貯金	53,171	住吉大社前郵便局
定期郵便貯金	1,000,000	住吉大社前郵便局
定期郵便貯金	1,000,000	住吉大社前郵便局
合計	6,270,037	

以上の通りご報告申し上げます。

平成19年4月9日

住商育英資金運営委員会 委員長 扇谷 順介

平成18年度の活動に関し、ご報告申し上げます。
(1) 今年度も卒業生対象に在学中活動の顕著な学生に対し、同窓会賞として記念品を授与しました。
対象者 43名
(2) 育英資金の現状をお知らせ致します。

住商育英資金
運営委員会

経過報告

会員の皆様へ

年々新入会員減少のため、会費の収入が少なくなっております。一人でも多くの方々に会報をお届け致したく思っております。皆様の浄財を下記の口座にお振り込み頂ければ幸いです。何卒、よろしくお願い申し上げます。

金額 1口 3,000円

★郵便振替口座
No.14160-97897591

★口座名
大阪市立住吉商業高等学校

同窓会会長 後藤 雄

◎お振込みの折には氏名と卒業年をお忘れなく

住商育英資金にご協力を!

ご周知のように昨今の低金利で運用益も期待できない状況です。皆様の浄財を、郵便局の振込用紙にてお振り込み頂ければ幸いです。よろしくお願い申し上げます。

★郵便振替口座
No.00970-2-107537

★口座名
住商育英資金運営委員会

◎ (お近くの郵便局からお振り込み下さい。手数料は不要です。)

最近よく広告企画会社(始めは個人名を名乗ってきます)から、〇〇新聞に住商特集を掲載するので協賛広告をお願いしたいという電話勧誘がありますが、母校は勿論のこと同窓会とは、一切関係がありません。名前を載せるだけで2万円ほど請求されますので呉々もご注意ください。同窓会としても会員名簿の管理につきましては、会員の皆様にご迷惑をお掛けしないよう細心の注意をはらっております。

電話勧誘にご注意を!!

編集後記

同窓会報は予算の都合で一期生より十期生まで郵送させていただきますが、他に投稿いただいた方、資金協力頂いた方々には郵送させていただく予定です。

尚同期会・クラス会等で必要な場合は事務局までお申付け下さい。(但し数量には限りがあります)

名会だより お寄せください

◎開催年月日、場所、参加人数、招待恩師名等、簡条書きで、また、次回予告も併せ付記していただいても結構です。尚、原稿用紙1枚(400字)程度の記事と当日の写真がありましたら添えて頂ければ幸いです。

(注=インターネット・FAXでの写真送信は不可)

【送り先】〒559-0013 大阪市住之江区御崎7-12-55
大阪市立住吉商業高等学校同窓会事務局
TEL 06-6681-0577 FAX 06-6686-1734

同窓会ホームページ <http://www.sumisyo-dousoukai.com/>

交流広場への原稿もOK!